

この「勤務実態調査2012」は、全日本教職員組合が提起し、昨年10月1日から7日までの一週間、全国で6879名が参加して実施したものです。

「勤務実態調査2012」結果概要

ここにご紹介したデータだけではなく、様々な結果が出ています。高知県の結果について、他のデータなどを見たい方は、高知県教組までご連絡下さい。(電話088-822-4135)

①高知県集計総数 175名(男 56名、女性119名)
*各項目の左の数字が高知県の結果、()内が全国です。

②平均時間外労働

i 全体平均

平日	49時間30分	[全国 54時間19分]
土日	9時間49分	[15時間13分]
持ち帰り	20時間34分	[21時間41分]
合計	79時間53分	[91時間13分]

ii 教諭等

平日	52時間08分	[56時間42分]
土日	11時間02分	[16時間14分]
持ち帰り	22時間51分	[22時間36分]
合計	86時間01分	[95時間32分]

iii 教諭等の校種別(平日・土日・持ち帰り合計)

小学校	81時間42分	[94時間21分]
中学校	93時間11分	[114時間25分]
高校(全日)	85時間34分	[100時間47分]
障害児学校	72時間40分	[75時間29分]

高知県で、100時間以上の人が23.1%、80時間以上の人が13.9%。合わせて37.0%。三人に一人以上が、過労死ラインといわれる月80時間以上の残業を行っています。



平均睡眠時間は、6時間26分。4人に一人以上は、6時間未満。女性では、その割合が30%を超えます。結局、睡眠時間を削って、持ち帰り仕事や家事をこなしている実態が浮かび上がりました。残業時間は、学級規模(大規模になれば残業時間は増えます)や、部活動との関係(正顧問かどうか)も数字に表れています。



③年休取得・・・15.1日 [11.7日]

うち、長期休業中以外の取得日数 5.4日 [4.7日]

平日に取得できているのは、二ヶ月に一回程度。

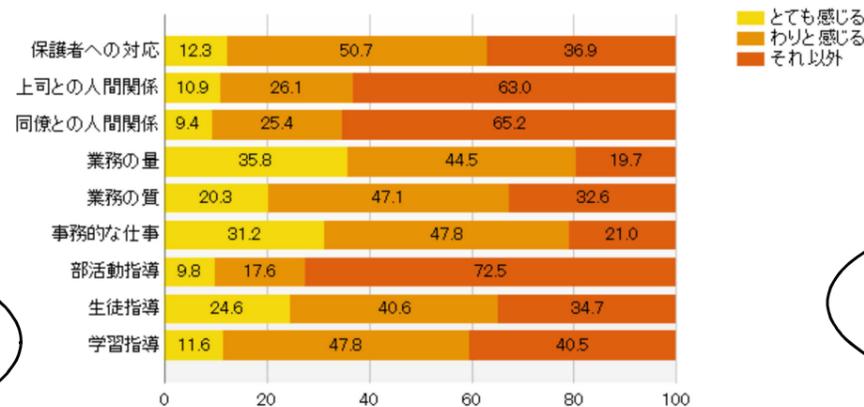
⑤ストレスを感じるもの(ととも・わりとの合計) (④と同じ回答方法)

学習指導	59.4%	[48.7%]
生徒指導	65.2%	[61.3%]
部活動指導	27.4%	[32.2%]
事務的な仕事	79.0%	[66.1%]
業務の質	67.4%	[59.0%]
業務の量	80.3%	[74.8%]
同僚との人間関係	34.8%	[31.6%]
上司との人間関係	37.0%	[31.9%]
保護者への対応	63.0%	[53.5%]

全国と比べて、10%以上高い項目は、「学習指導」「事務的な仕事」。低いのは、「部活動指導」のみ。「業務の量」や「事務的な仕事」は5人に4人がストレスを感じています。



ストレスを感じるもの(%)

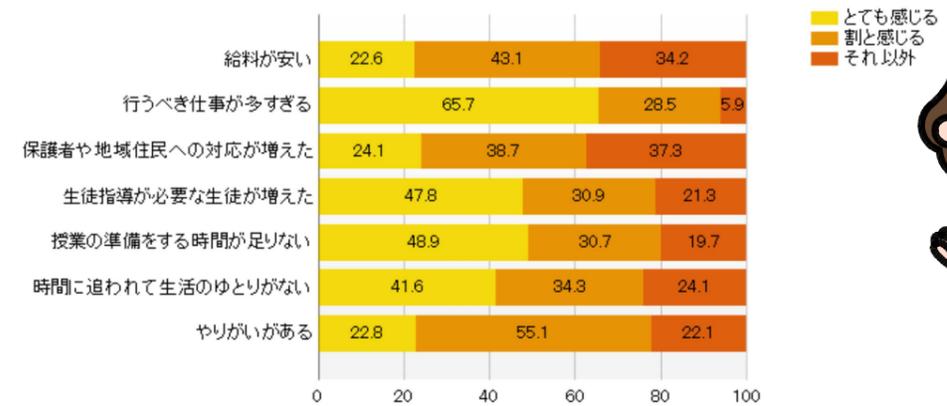


④教職員の意識

「とても感じる、わりと感じる、どちらとも言えない、あまり感じない、全く感じない」の5つの選択肢で、それぞれの項目について回答。

i やりがいがある・・・とても感じる	22.8%	[27.5%]
わりと感じる	55.1%	[54.0%]
合計	77.9%	[81.5%]
ii その他の意識(ととも・わりとの合計)		
仕事に追われて生活のゆとりがない	75.9%	[74.8%]
授業の準備をする時間が足りない	79.6%	[75.8%]
生活指導が必要な児童生徒が増えた	78.7%	[69.5%]
保護者や地域住民への対応が増えた	62.8%	[63.0%]
行うべき仕事が多すぎる	94.2%	[84.6%]
給料が安い	65.7%	[67.1%]

教職員の意識(%)



やりがいを感じているけど、「ゆとりがない」・「時間が足りない」という声が多いです。高知県の特徴として、「行うべき仕事が多すぎる」の答えで「とても感じる」が65.7%。全国は48.5%ですから、突出しています。

⑥減らすべき仕事・・・自由筆記・高知県の上位7位まで

資料や統計作成、報告書提出など	43.0%	[13.2%]
研修(初任研を含む)や研究	14.3%	[5.9%]
会議・打ち合わせ	5.9%	[2.1%]
行事に関する仕事	5.5%	[6.4%]
授業持ち時間数	4.8%	[4.7%]
部活・駅伝・陸上競技など	3.7%	[3.8%]
全国学テなど学力向上	3.3%	[なし]

「資料や統計作成、報告書作成」に43%の高率の結果。⑤の問いと合わせて、こうした事務的な仕事を減らすことは急務の課題です。全国にはない「全国学テなど学力向上」の対策をあげた人がいるのも特徴です。

